

平成30年度

定期監査報告書

倉吉市監査委員

発 監 第 7 9 号

平成 3 1 年 1 月 2 5 日

倉吉市長	石 田 耕太郎	様
倉吉市議会議長	坂 井 徹	様
倉吉市教育委員会教育長	小 椋 博 幸	様
倉吉市選挙管理委員会委員長	牧 尚 志	様
倉吉市公平委員会委員長	山 脇 誠	様
倉吉市農業委員会会長	山 脇 優	様

倉吉市監査委員 池 田 弘 之

倉吉市監査委員 齋 藤 邦 康

倉吉市監査委員 鳥 飼 幹 男

平成 3 0 年度定期監査の結果について（報告）

地方自治法第 1 9 9 条第 4 項の規定に基づき、定期監査を実施したので、その結果を同条第 9 項の規定により報告します。

目 次

第1	監査の対象及び実施日	1
第2	監査の範囲	1
第3	監査の方法	1
第4	監査の結果	1
第5	監査の概要	
	総務部（総務課・防災安全課・職員課・財政課・税務課・ 市民課・関金支所）	4
	企画産業部（企画課・商工観光課・地域づくり支援課・農林課・ 人権政策課・環境課）	8
	健康福祉部（福祉課・子ども家庭課・ 保険年金課・長寿社会課・保健センター）	12
	建設部（管理計画課・建設課・下水道課・建築住宅課）	16
	会計課	19
	議会事務局	19
	選挙管理委員会事務局	19
	監査委員事務局	19
	公平委員会	20
	農業委員会事務局	20
	教育委員会事務局（教育総務課・学校教育課・生涯学習課・文化財課・ 図書館・博物館・学校給食センター）	21
	水道局（業務課・工務課）	24
	税外収入状況	25

(注)

- 1 文及び表中の金額は、千円単位で表示し、原則として単位未満は四捨五入しているが、一部調整したものがある。
- 2 百分率は、原則として小数点第2位を四捨五入した。
- 3 「0.0」とは、該当数値はあるが、単位表示未満のものである。

平成30年度定期監査報告書

第1 監査の対象及び実施日

総務部（総務課・防災安全課・職員課・財政課・税務課・ 市民課・関金支所）	平成30年11月14日
企画産業部（企画課・商工観光課・地域づくり支援課・農林課・ 人権政策課・環境課）	平成30年11月20日
健康福祉部（福祉課・子ども家庭課・保険年金課・ 長寿社会課・保健センター）	平成30年11月12日
建設部（管理計画課・建築住宅課・建設課・下水道課）	平成30年11月28日
会計課	平成30年11月26日
議会事務局	平成30年11月26日
選挙管理委員会事務局・公平委員会・監査委員事務局	平成30年11月26日
農業委員会事務局	平成30年11月26日
教育委員会事務局（教育総務課・学校教育課・生涯学習課・図書館・ 学校給食センター・文化財課・博物館）	平成30年11月6日
水道局（業務課・工務課）	平成30年11月26日

第2 監査の範囲

平成30年度（4月1日から9月30日）における財務に関する事務事業の執行状況、13節委託料、15節工事請負費、17節公有財産購入費、18節備品購入費、19節負担金補助及び交付金等について実施した。

第3 監査の方法

監査は、監査対象課からあらかじめ必要な資料の提出を求め、照合、検査等するとともに、関係法規・予算等に基づき適正に執行されているかどうかについて、各担当職員の説明を聴取して実施した。

第4 監査の結果

監査の対象とした事務については、「第5 監査の概要」で述べるとおりであるが、その事務処理はおおむね適正に行われているものと認められた。次に、指摘事項を述べる。なお、軽微な指摘事項については、その都度関係者に注意等を行ったので、記述は省略した。

委託料において、年間の委託契約を平成30年4月1日曜日に締結している事例が散見された。自治法第234条第5項において契約書に記名押印し効力を確定した日が契約を成立させた日

と解されるので、債務負担行為を設定するなど契約事務を適切に執行されたい。

また、倉吉市財務規則第79条第1項第6号の規定に基づき、委託契約書に契約代金の支払又は受領の時期及び方法を記載しているか確認されたい。

補助金について、交付申請時に事業内容、補助対象経費を精査することはもちろん、交付決定が交付規則、交付要綱の規定に従って行われているか、補助金の完了検査が、法令、条例、規則に基づいて適正に行われているかをしっかりと確認されたい。

また、補助金交付要綱で事業終期を設定し、効果を検証した上で、見直しを図られたい。

補助事業の交付決定日を平成30年4月1日日曜日としている事業があるので、適切な事務執行を検討されたい。

随意契約において、特に1者随意契約の場合は、起案書に根拠となる条例の条項、及び明確な理由をわかりやすく記載されたい。

また、随意契約の適用条項の誤りが散見されたので、適切に執行されたい。

これは、財務規則の一部を改正する規則が平成30年4月1日に施行されたことも影響している。については、決裁文書の点検を行われたい。

会計管理者の指導により支出命令書の不備件数は昨年度と比較し減少しているので、引き続き管理職は、支出負担行為、支出命令について、十分な審査をお願いしたい。

未収金の徴収については、公平性の確保のため、より一層の努力をされたい。

総務部

職員課において、職員の健康管理に留意し、長時間労働の解消に努められたい。

財政課において、普通財産の処分を計画的に行われたい。

倉吉市新町駐車場全日管理委託業務を平成30年3月31日土曜日に契約しているので、適切に執行されたい。

関金支所において、温泉配湯使用料の現年分が2ヶ月分しか納付されていない滞納者があるので、適切に対応されたい。

企画産業部

商工観光課において、5年リースのAEDリース契約の支出負担行為を行っていないだったので、今後は適切に執行されたい。

地域づくり支援課において、地域で取り組む結婚に向けた出会いの機会等創出事業費補助金の支出負担行為を財務会計システムに入力していなかったなので、今後はチェック体制を検討されたい。

人権政策課において、住宅資金貸付事業の貸付金償還金について、今後の対策を検討されたい。

健康福祉部

福祉課において、生活保護システム改修委託料の支出負担行為を財務会計システムに入力していなかったなので、今後のチェック体制を検討されたい。

長寿社会課において、高齢者・障害者住宅整備事業貸付金の今後の対策を検討されたい。

請求書の提出の遅れが原因となり、支払日が遅延している事例があるので事務手続きの改善を図られたい。

介護予防教室事業委託において、支出命令を集合で処理を行うため一番提出の遅い請求書に合

わせているが支払日が遅延しているので、改善されたい。

保健センターにおいて、産後ケア事業委託料、高齢者用肺炎球菌ワクチン委託料の支払日が書類不備、書類審査に時間を要し遅延しているが、委託先と協議し改善策を検討されたい。

建設部

管理計画課において、屋外広告物管理システム保守業務、打吹公園・さわやかトイレ・トイレ管理事業・まちづくり事業・公園管理事業・都市公園管理事業に係る清掃業務については、年度当初から発生する恒常的な業務の委託であり、債務負担行為とするよう改善されたい。

建築住宅課において、平成 30 年 7 月 20 日に施行した倉吉市営住宅家賃等滞納整理事務処理要綱により住宅使用料の未収金の減少に向け、引き続き努力されたい。

教育委員会事務局

生涯学習課において、小・中学校体育施設開放企画運営事業委託料について債務負担行為による執行を検討されたい。

また、大山池施設使用賃借契約に伴う負担金が財務会計システムに入力されていなかったため、今後のチェック体制を検討されたい。

議会事務局

政務活動費補助金において、倉吉市議会政務活動費の交付に関する条例第 3 条第 1 項により 4 月 25 日を交付日として定められているが、同条第 2 項の規定によりそれ以外の交付日とする場合は市長が特に必要と認めたときの決裁が必要であるので、今後は改められたい。

議会だより発送業務委託料の 1 者随意契約について、財務規則第 118 条の 2 第 1 項に規定する契約締結前後の公表を行っていないので、今後は適切に執行されたい。

水道局

県道津原穴沢線配水管移設工事の変更契約において、鳥取県県土整備部土木工事標準積算基準書によれば、第 2 回変更請負額は第 1 回変更請負額と第 1 回変更官積算額の比率に第 2 回変更官積算工事価格を乗じた額で算出すべきであるので、変更契約額に誤りはなかったが、今後は改められたい。

第5 監査の概要

総務部

総務課

主な業務は、庁舎等管理、電算業務、行政情報システム管理、【震災関連】庁舎整備等事業、文書広報、広域連合負担金、【震災関連】庁舎災害復旧事業（繰越）等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	780,622	71,166	9.1
	文書広報費	19,055	7,161	37.6
	諸費	59,321	29,149	49.1
災害復旧費	総務施設災害復旧費 (29年度繰越)	62,054	54,340	87.6

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、一般管理費では、庁舎管理光熱水費 7,793 千円、基幹業務システム更新リース料 19,000 千円、諸費では、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（管理費）28,533 千円、倉吉市役所議会棟災害復旧工事（完成）（29年度繰越）49,730 千円等である。

防災安全課

主な業務は、【震災関連】被災者住宅再建支援事業、常備消防事業、非常備消防、消防施設整備、災害対策、耐震性貯水槽整備事業、防災行政無線維持管理事業等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	交通対策費	5,821	552	9.5
	諸費	988	931	94.2
土木費	住宅建設費	328,971	78,840	24.0
消防費	常備消防費	631,355	315,849	50.0
	非常備消防費	71,697	26,985	37.6
	消防施設費	52,482	885	1.7
	〃（29年度繰越）	6,942	6,165	88.8
	水防費	5,650	1,324	23.4
	災害対策費	56,958	25,413	44.6
諸支出金	災害援護費	100	20	20.0

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、住宅建設費では、被災者住宅再建支援金 66,025 千円、被災者住宅修繕支援金 10,520 千円、常備消防費では、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（消防費・消防庁舎建設費）315,849 千円、非常備消防費では、消防団員退職報償費 12,418 千円、消防団員公務災害補償等共済基金負担金 11,101 千円、災害対策費では、倉吉市防災行政無線保守管理業務委託料 12,000 千円等である。

職員課

主な業務は、職員管理、人事管理等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	912,265	333,889	36.6
	人事管理費	27,136	5,572	20.5
	財産管理費	77	4	5.5

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、一般管理費の臨時職員事務賃金・社会保険料 22,457 千円等である。

人件費は次のとおりである。

(単位：千円・%)

科目	給料	職員手当等	共済費	合計
普通会計	738,071	388,814	250,839	1,377,724
下水道特別会計	18,892	8,767	6,358	34,017
合計	756,963	397,581	257,197	1,411,741

(9月末現在)

財政課

主な業務は、予算編成及び執行管理、市有財産管理、財産区財産管理、駐車場の管理運営等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	1,000	0	0.0
	財政管理費	2,608	652	25.0
	財産管理費	365,866	10,206	2.8
	交通対策費	9,592	0	0.0
	諸費	1,300	1,300	100.0
民生費	社会福祉総務費	1,000	0	0.0
衛生費	保健衛生総務費	1,000	0	0.0
農林水産業費	農業総務費	1,000	0	0.0
商工費	商工業振興費	1,000	0	0.0
土木費	道路橋梁総務費	1,000	0	0.0
消防費	水防費	1,000	0	0.0
教育費	事務局費	1,000	0	0.0
公債費	元金	2,552,565	560,621	22.0
	利子	229,086	53,083	23.2
予備費	予備費	6,187	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、財産管理費では、自賠責保険・建物保険料等(各種保険料) 9,048 千円、公債費(元金・利子)の 613,705 千円等である。

予備費の充用額 3,813 千円は観光駐車場舗装整備工事である。

(土地取得事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
土地取得事業費	土地取得事業費	20,000	0	0.0
諸支出金	繰出金	16,007	7	0.0

(9月末現在)

(駐車場事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
駐車場費	駐車場費	15,987	5,664	35.4
予備費	予備費	200	0	0.0

(9月末現在)

(高城財産区特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	6,353	407	6.4
予備費	予備費	50	0	0.0

(9月末現在)

(小鴨財産区特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	1,513	5	0.3
予備費	予備費	1,187	0	0.0

(9月末現在)

(北谷財産区特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	1	0	0.0
予備費	予備費	786	0	0.0

(9月末現在)

(上北条財産区特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	114	0	0.0
諸支出金	繰出金	1,300	0	0.0
予備費	予備費	15,444	0	0.0

(9月末現在)

税務課

主な業務は、市税の賦課徴収、地籍調査等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	諸費	95,272	28,958	30.4
	税務総務費	16,830	8,412	50.0
	賦課徴収費	49,738	19,890	40.0
農林水産業費	農地費	49,412	13,728	27.8

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、諸費では、市税還付金、還付加算金及び国県補助金返還金 28,958 千円、税務総務費では、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（固定資産審査事務費・滞納整理費）8,412 千円、賦課徴収費では、通信運搬費 6,087 千円、農地費では、地籍調査事業測量業務委託料（前金）10,100 千円等である。

市民課

主な業務は、戸籍住民登録事務等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	戸籍住民基本台帳費	26,665	11,600	43.5
	人口統計調査費	101	0	0.0
民生費	児童福祉総務費	1,800	820	45.6
土木費	道路橋梁総務費	14	13	92.9

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、戸籍住民基本台帳費の住民基本台帳ネットワーク・戸籍統合システム機器保守委託料及び賃借料、ソフトウェア使用料 4,257 千円等である。

関金支所

主な業務は、関金支所庁舎・総合文化センター管理、情報通信設備維持管理、関金エリア施設管理、温泉配湯事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	35,719	13,067	36.6
	交通対策費	3,000	1,282	42.7
	戸籍住民基本台帳費	157	6	3.9

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、一般管理費では、嘱託職員報酬・社会保険料 6,068 千円、庁舎光熱水費 2,421 千円等である。

(温泉配湯事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
維持管理費	施設管理費	9,067	1,484	16.4
予備費	予備費	100	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、施設管理費の源泉施設の電気使用料 1,320 千円等である。

企画産業部

企画課

主な業務は、秘書事務、広報公聴、総合交通対策、住宅・土地統計調査等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	8,753	5,618	64.2
	文書広報費	18,318	5,744	31.4
	企画費	8,204	3,858	47.0
	交通対策費	124,595	1,581	1.3
	統計調査総務費	115	0	0.0
	経済統計調査費	6,917	365	5.3
	教育統計調査費	16	4	25.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、一般管理費では、鳥取県市長会費 2,669 千円、文書広報費では、市報等印刷製本費 2,594 千円、市報等発送業務委託料 1,080 千円等である。

商工観光課

主な業務は、ふるさと納税、中心市街地活性化推進事業、企業誘致、大谷工業団地再整備事業、金融対策、【震災関連】特別金融支援事業、観光一般、飲食・物販施設管理、観光施設維持管理、観光関連団体助成事業、地域資源観光活用事業（関金地区）等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	830,028	86,559	10.4
	企画費	55,367	6,960	12.6
労働費	労働諸費	10	0	0.0
商工費	商工総務費	1,388	640	46.1
	商工業振興費	3,506,743	2,408,069	68.7
	観光費	145,814	72,734	49.9

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、財産管理費では、ふるさと納税贈呈品 74,231 千円、ふるさと納税広告掲載 5,787 千円、企画費では、倉吉市中心市街地活性化協議会補助金 5,100 千円、商工業振興費では、企業立地補助金 2 社 103,402 千円、事務管理関連雇用事業費補助金 6,597 千円、情報通信関連企業立地促進補助金 3,233 千円、特別金融対策資金貸付金 1,134,804 千円、災害援護資金貸付金 901,413 千円、観光費では、倉吉観光マインズ協会運営補助金 24,524 千円、倉吉パークスクエア食彩館光熱水費等 6,474 千円、食彩館エアコン取替工事 8,532 千円等である。

地域づくり支援課

主な業務は、元気の出る地域づくり支援、倉吉未来中心管理運営委託、定住対策事業、集落支援員活用事業、自治公民館活動推進、コミュニティ推進事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	547	31	5.7
	企画費	164,737	91,002	55.2
	諸費	72,943	25,010	34.3

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、企画費では、倉吉市元気の出る地域づくり支援事業費交付金 19,812 千円、倉吉未来中心管理運営委託料 39,273 千円、打吹まつり実行委員会補助金 5,000 千円、諸費では、市民協働活動支援金 9,529 千円、コミュニティ助成事業費補助金 6,550 千円等である。

農林課

主な業務は、担い手規模拡大促進事業、農地を守る直接支払、就農条件整備事業、鳥獣被害総合対策事業、農業次世代人材投資事業、がんばる農家プラン事業、農地集積・集約化対策事業、鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進、鳥取和牛振興総合対策事業、畜産・酪農収益力強化特別対策事業、土地改良、農業農村整備事業、多面的機能支払交付金事業、農道維持管理、林道維持管理、森林基幹道整備、森林病虫害等防除、単県斜面崩壊復旧事業、現年度補助災害復旧、現年度単独災害復旧、県営地域ため池総合整備事業費負担金、農林水産業施設補助災害復旧事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	6	0	0.0
農林水産業費	農業総務費	7,494	3,058	40.8
	農業振興費	329,244	37,544	11.4
	〃(29年度繰越)	31,242	0	0.0
	畜産業費	39,228	109	0.3
	農地費	303,186	125,579	41.4
	〃(29年度繰越)	29,311	6,031	20.6
	農道整備事業費	38,934	23,570	60.5
	林業総務費	115	70	60.4
	林業振興費	59,968	3,322	5.5
	〃(29年度繰越)	111,742	65,945	59.0
	市行造林事業費	4,500	38	0.8
	水産業振興費	4,664	0	0.0
	災害復旧費	農林水産業施設補助災害復旧費	30,000	0
〃(29年度繰越)		40,639	38,460	94.6
農林水産業施設単独災害復旧費		30,920	1,351	4.4

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、農業振興費では、鳥獣被害防止施設整備 7,646 千円、鳥獣被害総合対策事業費補助金 3,414 千円、農業次世代人材投資事業費補助金 8,012 千円、農地費では、多面的機能支払交付金 117,240 千円、農地費(29年度繰越)では、志津鴨ヶ丘地区用

水路改修工事（2工区）（完成）5,102千円、農道整備事業費では、倉吉市管理農道管理業務委託料18,721千円、林業振興費（29年度繰越）では、半坂地区単県斜面崩壊復旧工事（前金）3,670千円、（完成）6,721千円、大立地区単県斜面崩壊復旧工事（前金）7,640千円、谷地区単県斜面崩壊復旧工事（前金）3,200千円、（完成）5,742千円、上余戸地区単県斜面崩壊復旧工事（完成）8,958千円、別所1地区外単県斜面崩壊復旧工事（部分）6,350千円、（完成）5,438千円、尾原1地区単県斜面崩壊復旧工事（前金）3,370千円（完成）4,832千円、尾原2地区単県斜面崩壊復旧工事（完成）4,203千円、国分寺地区単県斜面崩壊復旧工事（完成）5,821千円、農林水産業施設補助災害復旧費（29年度繰越）では、農地・農業用施設災害復旧工事8件37,819千円等である。

人権政策課

主な業務は、人権文化センター運営（5センター）、同和対策事業、男女共同参画の推進、人権啓発推進、住宅資金貸付事業等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
民生費	人権文化センター費	56,335	25,880	45.9
	人権啓発費	11,052	7,329	66.3

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、人権文化センター費の人権文化センター（5センター）嘱託職員報酬16,226千円等である。

（住宅資金貸付事業特別会計）

（単位：千円・％）

款	項	予算現額	支出済額	執行率
住宅資金貸付事業費	住宅資金貸付事業費	1,241	175	14.1
公債費	公債費	14,278	0	0.0
予備費	予備費	38,218	0	0.0

（9月末現在）

環境課

主な業務は、環境衛生、再生可能エネルギー計画策定事業、塵芥処理、廃棄物減量等推進、し尿処理、簡易水道・小規模水道等整備事業等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
衛生費	保健衛生総務費	1,685	319	19.0
	予防費	490	20	4.1
	環境衛生費	60,509	21,247	35.1
	公害対策費	4,378	19	0.4
	清掃総務費	1,111	37	3.3
	塵芥処理費	473,091	215,931	45.6
	し尿処理費	73,520	28,147	38.3
	上水道費	9,360	4,722	50.5
	簡易水道費	100,370	3,650	3.6

（9月末現在）

支出済額のうち主なものは、環境衛生費では、生活排水溝清掃土砂運搬集積業務 5,039 千円、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（斎場運営費）13,272 千円、塵芥処理費では、一般廃棄物（ごみ）の収集及び運搬業務委託料 4 件 77,364 千円、資源ごみ回収業務委託料 20,646 千円、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（ごみ処理費・ごみ処理建設費・最終処分場建設費）112,365 千円、し尿処理費では、一般廃棄物（し尿）の収集及び運搬業務委託料 2 件 7,804 千円、鳥取中部ふるさと広域連合負担金（クリーンセンター費）20,130 千円等である。

健康福祉部

福祉課

主な業務は社会福祉総務、社会福祉事業団体助成、特別障害者手当等給付、生活困窮者自立支援、自立支援給付事業、地域生活支援事業、身体障害者更生医療・補装具給付事業、障がい者等交通費助成、生活保護等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
民生費	社会福祉総務費	140,569	79,703	56.7
	障がい者福祉費	1,463,461	591,215	40.4
	扶助費(生活保護)	1,156,375	467,847	40.5

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、社会福祉総務費では、社会福祉協議会補助金 39,596 千円、特別障がい者手当 8,473 千円、生活困窮者自立支援事業委託料 10,382 千円、障がい者福祉費では、障がい者自立支援給付費 523,532 千円、障がい者地域生活支援給付費 22,830 千円、障がい者更生医療・補装具給付費 33,795 千円、扶助費(生活保護)では、生活保護費 458,737 千円等である。

子ども家庭課

主な業務は、児童福祉法施行事務、児童手当・児童扶養手当給付、児童健全育成、障がい児支援給付事業、子育て支援事業、公立放課後児童クラブ運営、放課後児童クラブ整備事業、保育所運営、病児保育事業、公立児童館運営等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	355	355	99.9
民生費	婦人保護費	2,482	1,135	45.7
	児童福祉総務費	1,500,717	624,343	41.6
	保育所費	1,907,473	792,247	41.5
	児童館費	63,064	27,949	44.3
	母子福祉費	9,541	3,924	41.1
	児童福祉施設費	673	298	44.3
	家庭児童相談室費	6,719	1,808	26.9

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、児童福祉総務費では、母子生活支援施設措置委託料 4 件 46,314 千円、児童福祉施設併設型民間児童館事業委託料 3 件 18,600 千円、児童手当 238,010 千円、児童扶養手当 186,762 千円、放課後児童健全育成事業委託料 12 件 57,000 千円、児童クラブ非常勤嘱託職員報酬 7 件 24,159 千円、地域生活支援給付費 14,429 千円、障がい児通所給付費 13,822 千円、保育所費では、非常勤嘱託職員報酬 26,611 千円、事務賃金 46,644 千円、私立保育所運営委託料 13 件 451,539 千円、上井保育園指定管理料 41,017 千円、認定子ども園施設型給付費負担金 5 件 181,444 千円、児童館費では、嘱託職員 27 名・館長 5 名報酬 21,819 千円等である。

保険年金課

主な業務は、国民健康保険事業、国民年金事業、高齢者医療一般、特別医療、後期高齢者医療事業である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
民生費	社会福祉総務費	460,555	0	0.0
	国民年金費	1,512	32	2.1
	老人福祉費	788,915	309,157	39.2
	医療助成費	321,283	153,138	47.7

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、老人福祉費では、後期高齢者医療療養給付費負担金 291,288 千円、鳥取県後期高齢者医療広域連合負担金 17,869 千円、医療助成費では、特別医療扶助費 147,984 千円等である。

(国民健康保険事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	166,654	35,637	21.4
保険給付費	保険給付費	3,584,253	1,526,837	42.6
国民健康保険事業費納付金	国民健康保険事業費納付金	1,336,407	334,101	25.0
保健事業費	保健事業費	43,076	8,513	19.8
予備費	予備費	22,843	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、総務管理費では、鳥取中部ふるさと広域連合滞納整理費負担金 7,050 千円、保険給付費では、一般療養給付費（診療報酬）1,263,473 千円、退職療養給付費（診療報酬）14,976 千円、一般高額療養費 230,608 千円、退職高額療養費 3,440 千円、国民健康保険事業費納付金の一般被保険者医療給付納付金 238,404 千円、一般被保険者後期高齢者支援金納付金 67,473 千円、介護納付金 24,728 千円、保険事業費では、特定健康診査委託料 3,615 千円等である。

(後期高齢者医療事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	9,124	3,452	37.8
	徴収費	2,099	671	32.0
後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金	566,693	188,160	33.2
保健事業費	特定健康診査等事業費	9,867	1,941	19.7
	重複・頻回受診者訪問指導事業	116	0	0.0
諸支出金	償還金及び還付加算金	630	355	56.4
予備費	予備費	2,503	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金の後期高齢者医療広域連合納付金 188,160 千円等である。

長寿社会課

主な業務は、伯耆しあわせの郷管理運営委託、老人福祉一般、養護老人ホーム措置、敬老会及び敬老の日記念、介護保険事業等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
民生費	社会福祉総務費	105,423	25,540	24.2
	老人福祉費	942,084	105,425	11.2

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、社会福祉総務費では、伯耆しあわせの郷指定管理料 25,000 千円、老人福祉費では、敬老会委託料 11,426 千円、養護老人ホーム措置委託料 2 件 77,740 千円、倉吉市高齢者生活福祉センター指定管理 4,300 千円、倉吉市シルバー人材センター補助金 4,640 千円等である。

(介護保険事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
総務費	総務管理費	10,077	1,687	16.7
	徴収費	3,455	1,466	42.4
	介護認定審査会費	39,125	15,057	38.5
	いきいき長寿社会推進協議会費	130	0	0.0
	趣旨普及費	939	932	99.2
保険給付費	介護サービス等諸費	4,523,341	1,798,758	39.8
	介護予防サービス等諸費	218,835	90,598	41.4
	その他諸費	8,353	2,512	30.1
	高額介護サービス等費	146,706	59,308	40.4
	特定入所者介護サービス等費	158,745	61,999	39.1
地域支援事業費	介護予防・日常生活支援総合事業費	141,050	66,423	47.1
	包括的支援事業・任意事業費	128,051	58,391	45.6
基金積立金	基金積立金	7,212	44	0.6
諸支出金	償還金及び還付加算金	27,154	13,558	49.9
予備費	予備費	1,000	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、介護サービス等諸費では、居宅介護サービス給付費 655,458 千円、地域密着型介護サービス給付費 409,203 千円、施設介護サービス給付費 656,558 千円、居宅介護サービス計画給付費 73,619 千円、介護予防サービス等諸費では、介護予防サービス給付費 68,997 千円、介護予防サービス計画給付費 11,861 千円、高額介護サービス等費では、高額介護サービス費 47,993 千円、高額医療合算介護サービス費 11,315 千円、特定入所者介護サービス等費では、特定入所者介護サービス費 61,999 千円、介護予防・日常生活支援総合事業費では、介護予防・生活支援サービス事業費 53,287 千円、包括的支援事業・任意事業費の支出済額では、包括的支援事業委託料 5 件 35,495 千円、生活支援体制整備事業委託料 9,999 千円、償還金及び還付加算金では、地域支援事業支援交付金返還金 13,245 千円等である。

保健センター

主な業務は、保健衛生一般、妊産婦・乳幼児健康診査、保健センター運営、個別予防接種、がん検診等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
衛生費	保健衛生総務費	98,726	36,434	36.9
	感染症予防費	78	1	1.5
	予防費	144,100	45,844	31.8
	健康増進費	81,078	23,955	29.5

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、保健衛生総務費では、妊産婦・乳幼児健康診査委託料 15,588 千円、鳥取中部ふるさと広域連合負担金(休日・夜間診療)7,578 千円、予防費では、個別予防接種委託料 39,349 千円、健康増進費では、がん検診委託料 19,840 千円等である。

建設部

管理計画課

主な業務は、道路橋梁総務（管理）、県道改良事業費地元負担金（街路事業）、倉吉打吹地区街なみ環境整備、打吹公園管理、公園管理、【震災関連】被災宅地擁壁等復旧事業等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	53	52	98.5
土木費	道路橋梁総務費	17,758	5,046	28.4
	道路維持費	959	153	16.0
	都市計画総務費	33,593	4,978	14.8
	〃（29年度繰越）	5,030	0	0.0
	公園費	62,148	26,492	42.6
	住宅建設費	16,370	9,700	59.3
災害復旧費	公共土木施設単独災害復旧費 （29年度繰越）	8,100	8,100	100.0

（9月末現在）

支出済額の主なものは、道路橋梁総務費では、道路台帳閲覧システム機器更新業務 4,509 千円、都市計画総務費では、街なみ修景施設整備事業補助金 4,664 千円、公園費では、公園管理人報酬（5人）5,197 千円、公園管理委託業務（56団体）3,366 千円、住宅建設費では、被災宅地擁壁等復旧補助金 9,700 千円、公共土木施設単独災害復旧費（29年度繰越）では、市道倉吉駅南北線エスカレーター冠水復旧工事（前金）3,240 千円、（完成）4,860 千円等である。

建設課

主な業務は、道路橋梁総務（建設）、除雪対策、道路維持（建設）、一般道路新設改良、地方道路整備事業（地域活力基盤創造交付金）、一般道路新設改良（緊急減災・防災事業）、安全・安心生活空間の整備（社会資本整備総合交付金）、河川総務及び維持、公共土木補助災害復旧、公共土木単独災害復旧等である。

（一般会計）

（単位：千円・％）

款	目	予算現額	支出済額	執行率
土木費	土木総務費	331	194	58.7
	道路橋梁総務費	67,188	7,088	10.5
	道路維持費	165,770	33,256	20.1
	道路新設改良費	488,988	37,695	7.7
	〃（29年度繰越）	106,769	72,155	67.6
	橋梁維持費	1,000	603	60.3
	河川総務費	47,972	1,639	3.4
	〃（29年度繰越）	6,979	6,979	100.0
	砂防費	4,000	0	0.0
災害復旧費	公共土木施設補助災害復旧費	90,000	0	0.0

	〃 (29年度繰越)	95,674	3,154	3.3
	公共土木施設単独災害復旧費	16,000	2,506	15.7

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、道路維持費では、市道大正町2丁目旭田町線側溝改良工事(前金)4,000千円、道路新設改良費では、市道三明寺東12号線避難路整備工事(前金)15,290千円、市道八屋福庭線道路改良工事(8工区)(前金)5,420千円、市道丸山町北野2号線橋梁補修工事(前金)4,030千円、道路新設改良費(29年度繰越)では、市道みどり町中央線法面整備工事31,531千円、市道下古川北条線舗装修繕工事12,320千円、市道東巖城町下田中線外舗装修繕工事21,561千円、河川総務費(29年度繰越)では、汗干川浚渫工事6,979千円等である。

下水道課

主な業務は、合併処理浄化槽設置推進、下水道事業、集落排水事業である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	60	4	6.8
衛生費	環境衛生費	7,518	2,662	35.4
農林水産業費	農地費	349,784	0	0.0
土木費	都市計画総務費	1,155,262	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、環境衛生費の合併処理浄化槽設置費補助金2,608千円等である。

(下水道事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
下水道費	下水道費	972,480	295,591	30.4
	〃 (29年度繰越)	155,732	22,047	14.2
公債費	公債費	1,629,379	475,268	29.2
予備費	予備費	1,000	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、下水道費では、倉吉市下水道使用料等収納事務委託業務(公共)16,815千円、天神川流域下水道維持管理負担金(公共)191,972千円、(特環)14,212千円、水洗便所改造資金貸付金10,000千円、消費税及び地方消費税(公共)13,143千円、(特環)1,818千円、下水道費では、倉吉市公共下水道ストックマネジメント計画策定業務(管路施設)(前金)5,240千円、上灘枝線外工事No.1(完成)10,495千円、下水道費(29年度繰越)では、倉吉市公共下水道根幹的施設の工事委託に関する協定(前金)17,167千円、上井地区雨水排水路工事1工区(H29補正)(前金)4,740千円等である。

(集落排水事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
集落排水費	集落排水費	176,340	28,959	16.4
公債費	公債費	452,602	184,209	40.7

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、集落排水費の集排汚水処理施設維持管理業務需用費（処理施設光熱水費・修繕料）9,466千円、役務費（汚泥引抜き手数料）9,271千円、集排管路施設維持管理業務需用費（管路施設光熱水費・修繕料）4,675千円等である。

建築住宅課

主な業務は、建築指導、市営住宅等維持管理等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
土木費	建築指導費	75,594	5,627	7.4
	住宅管理費	35,249	10,257	29.1

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、建築指導費では、福祉のまちづくり推進事業費補助金3件1,697千円、住宅管理費では、市営住宅修繕料4,189千円等である。

会計課

主な業務は、現金・物品の出納及び保管等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	会計管理費	2,695	524	19.4
	財産管理費	2,450	2,450	100.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、財産管理費の用品調達基金への繰出金 2,450 千円等である。

議会事務局

主な業務は、市議会に関することである。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
議会費	議会費	167,981	86,810	51.7

(9月末現在)

支出済額は、議会費の議員報酬・手当・共済費 77,043 千円等である。

選挙管理委員会事務局

主な業務は、鳥取県知事選挙、鳥取県議会議員一般選挙、市長選挙等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	選挙管理委員会費	2,115	934	44.2
	選挙啓発費	641	456	71.1
	鳥取県知事選挙費	6,042	0	0.0
	鳥取県議会議員一般選挙費	1,849	0	0.0
	市長選挙費	1,845	1,773	96.1
	土地改良区総代選挙費	128	80	62.6

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、市長選挙費のポスター掲示場設置管理等委託料 1,661 千円、臨時職員賃金・社会保険料 111 千円等である。

監査委員事務局

主な業務は、監査に関することである。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	監査委員費	2,445	1,287	52.6

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、監査委員費の委員報酬 1,002 千円等である。

公平委員会

主な業務は、職員の勤務条件の措置要求等の審査に関することである。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	公平委員会費	1,105	577	52.2

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、公平委員会費の委員報酬 411 千円等である。

農業委員会事務局

主な業務は、農業委員会に関することである。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
農林水産業費	農業委員会費	16,902	6,411	37.9

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、農業委員会費の農業委員・農地利用最適化推進委員報酬 5,050 千円等である。

教育委員会事務局

教育総務課

主な業務は、小・中学校運営、教材整備、中学校就学援助等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	一般管理費	506	278	55.0
	財産管理費	461	7	1.4
教育費	教育委員会費	2,349	1,135	48.3
	事務局費	52,954	22,416	42.3
	学校管理費(小学校)	115,778	41,393	35.8
	教育振興費(小学校)	37,738	16,747	44.4
	学校管理費(中学校)	53,991	17,789	32.9
	教育振興費(中学校)	30,247	13,621	45.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、事務局費では、学校主事事務賃金(18人)15,074千円、学校管理費(小学校)では、学校施設維持管理需用費(消耗品費・光熱水費・修繕費等)25,118千円、教育振興費(小学校)では、小学校情報教育用パソコン等借上料10,346千円、小学校就学援助扶助費5,523千円、学校管理費(中学校)では、学校施設維持管理需用費(消耗品費・光熱水費・修繕費等)10,503千円、教育振興費(中学校)では、中学校就学援助扶助費7,070千円等である。

学校教育課

主な業務は、元気はつらつプラン、小・中学校の運営、語学指導等外国青年招致等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
教育費	事務局費	44,426	17,893	40.3
	学校管理費(小学校)	57,037	20,573	36.1
	教育振興費(小学校)	8,913	4,331	48.6
	学校管理費(中学校)	23,438	5,645	24.1
	教育振興費(中学校)	40,973	22,890	55.9

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、事務局費では、元気はつらつプラン教員補助賃金(18人)7,068千円、学校管理費(小学校)では、情報教育指導員(1人)・学校図書館司書(小学校13人)報酬15,110千円、学校管理費(中学校)では、学校図書館司書(中学校5人)報酬4,711千円、教育振興費(中学校)では、英語指導助手報酬(4人)7,447千円等である。

生涯学習課

主な業務は、社会教育総務、公民館管理、体育施設維持管理、体育施設管理運営等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
教 育 費	社会教育総務費	20,446	9,170	44.9
	成人教育費	751	434	57.7
	公民館費	118,061	63,064	53.4
	生涯学習費	6,945	2,655	38.2
	保健体育総務費	17,519	5,838	33.3
	体育施設費	144,369	49,903	34.6
災害復旧費	教育施設災害復旧費 (29年度繰越)	7,624	6,123	80.3

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、社会教育総務費では、公民館長報酬(13人)7,577千円、公民館費では、地区公民館指定管理料(13地区)60,315千円、体育施設費では、体育施設等指定管理料24,000千円、温水プール指定管理料21,750千円、教育施設災害復旧費(29年度繰越)では、市営射撃場法面復旧工事(前金)2,150千円、(完成)3,193千円等である。

文化財課

主な業務は、中尾遺跡第3次発掘調査事業、市内遺跡分布調査、史跡維持管理、伝統的建造物群保存地区保存事業、指定文化財保存整備、両長谷遺跡第2次発掘調査等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
商 工 費	商工業振興費	23,392	0	0.0
教 育 費	文化事業費	195,149	30,562	15.7
	〃 (29年度繰越)	106,878	77,296	72.3
災害復旧費	教育施設災害復旧費	2,305	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、文化事業費の倉吉淀屋管理委託料2,500千円、伝統的建造物群保存事業補助金4件14,781千円、文化事業費(29年度繰越)では、伝統的建造物群保存事業補助金13件71,956千円等である。

図書館

主な業務は、図書館運営、パークスクエア管理、交流プラザ総務管理等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
教育費	図書館費	97,847	40,856	41.8

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、図書館費の非常勤嘱託職員報酬(5人)4,766千円、臨時職員賃金(9人)7,615千円、交流プラザ光熱水費5,375千円、図書購入費2,439千円等である。

博物館

主な業務は、博物館・歴史民俗資料館維持管理、博物館資料収集保存活動、特別展「前田寛治大賞展」等である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
総務費	財産管理費	2	1	37.1
教育費	文化事業費	1,604	862	53.8
	博物館費	60,564	19,723	32.6
	歴史民俗資料館費	4,545	2,265	49.8

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、博物館費の非常勤嘱託職員報酬2,624千円、光熱水費4,305千円等である。

学校給食センター

主な業務は、学校給食調理(1日4,300食)である。

(一般会計)

(単位：千円・%)

款	目	予算現額	支出済額	執行率
教育費	学校給食センター費	399,081	146,435	36.7
	〃(29年度繰越)	1,426	1,307	91.6

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、学校給食センター費の学校給食賄材料費85,854千円、光熱水費5,692千円、倉吉市立学校給食センター調理等業務33,934千円、学校給食輸送委託料12,915千円等である。

水道局

業務課・工務課

主な業務は、水道料金の賦課徴収、飲料水の送水・配水、配水管改良・布設工事等、簡易水道施設の維持管理である。

(水道事業会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	執行済額	執行率
水道事業費用	営業費用	744,468	278,557	37.4
	〃 (29年度繰越)	7,870	7,870	100.0
	営業外費用	76,791	21,472	28.0
	特別損失	3,478	2,398	68.9
	予備費	2,000	0	0.0
資本的支出	建設改良費	178,854	35,987	20.1
	企業債償還金	176,656	87,822	49.7
	予備費	1,000	0	0.0

(9月末現在)

執行済額のうち主なものは、営業費用では、職員給料・手当等・法定福利費(30人)94,763千円、動力費(水源地12ヵ所、配水池6ヶ所電気料金)19,755千円、減価償却費125,396千円、建設改良費では、東巖城町配水管布設工事第1工区7,911千円、みどり町舗装復旧工事4,349千円等である。

(簡易水道事業特別会計)

(単位：千円・%)

款	項	予算現額	支出済額	執行率
維持管理費	衛生管理費	7,736	3,456	44.7
	施設管理費	79,041	34,338	43.4
改良事業費	改良事業費	31,604	2,056	6.5
公債費	公債費	88,738	31,223	35.2
予備費	予備費	1,000	0	0.0

(9月末現在)

支出済額のうち主なものは、施設管理費では、簡易水道事業事務処理負担金21,257千円、施設管理負担金3,461千円、水源地・配水池光熱水費2,785千円、改良事業費では、関金配水管布設工事(前金)1,040千円、関金宿舗装復旧工事998千円等である。

会計	区 分	30年度	29年度		28年度	27年度
		9月末	9月末	決 算	決 算	決 算
一 般	学 校 給 食 費	69.1	70.8	83.6	80.5	86.6
	現 年 度 分	95.0	94.6	96.5	96.6	96.8
	滞 納 繰 越 分	4.6	2.8	6.3	8.8	14.1
	実 費 弁 償 金	40.4	27.3	40.8	1.8	
	現 年 度 分				1.8	
	滞 納 繰 越 分	40.4	27.3	40.8		
	高 齢 障 害 者 住 宅 貸 付 金	0.1	1.0	1.0	1.9	2.3
	現 年 度 分					
	滞 納 繰 越 分	0.1	1.0	1.0	1.9	2.3
国 保	国 民 健 康 保 険 料	41.7	41.5	86.8	84.5	89.3
	現 年 度 分	45.1	46.0	95.0	94.6	94.5
	滞 納 繰 越 分	19.9	17.3	38.6	28.0	28.3
介 護 保 険	介 護 保 険 料	89.6	89.6	97.9	97.9	97.6
	現 年 度 分	92.1	92.2	99.2	99.2	99.1
	滞 納 繰 越 分	10.7	16.3	27.8	31.0	27.1
後 期 高 齢	後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	72.3	73.6	99.4	99.2	99.1
	現 年 度 分	72.7	74.1	99.8	99.7	99.5
	滞 納 繰 越 分	23.6	31.4	44.6	42.4	47.4
簡 易 水 道	水 道 料 金	66.9	72.2	93.5	94.6	95.8
	現 年 度 分	73.0	77.9	96.9	97.6	98.3
	滞 納 繰 越 分	21.6	22.1	30.4	28.1	27.0
温 泉 配 湯	温 泉 配 湯 使 用 料	58.0	57.8	76.0	76.1	76.5
	現 年 度 分	90.6	89.9	99.6	99.6	95.7
	滞 納 繰 越 分	0.0	0.0	0.1	0.0	5.9
住 宅 貸 付	貸 付 金 元 利 収 入	4.1	4.4	11.1	15.4	18.2
	現 年 度 分	31.0	33.7	53.1	62.1	63.1
	滞 納 繰 越 分	2.4	2.1	4.7	4.9	6.6

※ 高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業特別会計は、平成26年度をもって廃止されている。

会計	区 分	30年度	29年度		28年度	27年度
		9月末	9月末	決 算	決 算	決 算
下水道	事業費負担分	60.1	47.7	55.8	55.8	54.8
	現年度分	78.2	82.8	95.8	95.0	94.9
	滞納繰越分	5.7	4.1	6.5	15.4	7.3
	事業使用料	74.2	75.2	96.0	96.0	96.1
	現年度分	78.3	79.6	98.7	98.8	98.8
	滞納繰越分	23.0	20.0	28.0	26.3	26.0
集落排水	事業費分担分	43.7	7.5	91.8	95.7	93.4
	現年度分	47.8		100.0	100.0	100.0
	滞納繰越分	8.8	7.5	15.0	12.1	6.2
	事業使用料	75.5	74.6	95.8	95.5	96.0
	現年度分	79.7	79.9	98.8	98.4	98.5
	滞納繰越分	24.9	18.7	33.1	27.4	34.0
上北条財産区	土地貸付収入	5.2	6.1	12.8	9.1	9.0
	現年度分	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	滞納繰越分	6.0	6.9	14.6	10.5	10.4
水道	給水収益	93.3	93.2	96.3	96.3	96.3
	現年度分	95.6	95.9	97.5	97.6	97.3
	滞納繰越分	62.8	56.0	63.9	62.5	68.5